

## 今月のトピックス

### 比較的安価な放射線測定器の性能について

今年3月に起こった東京電力福島第一原子力発電所の事故による食品や飲料水等の放射性物質汚染への不安から、個人による放射線測定及び放射線測定器への関心と需要が高まっています。全国消費生活情報ネットワーク(PIO-NET)には今年3月11日以降7月末までに「放射線測定器」に関連すると考えられる相談が391件寄せられ、そのうち、品質・機能等に関するものが122件ありました。

そこで国民生活センターでは比較的安価な放射線測定器(国内で販売されており、価格が1~10万円の9銘柄)について放射性セシウムを正しく測定できるかどうかテストを行いました。

その結果、「通常的环境程度以下の自然放射線を正確に測定できない」、「ガンマ線測定試験では総じて正味値が低く、ばらつきも誤差も大きく正確な測定ができない」などの問題点が見られました。

今回テストされた比較的安価な放射線測定器では、食品・飲料水等が暫定規制値以下かどうかの判定はできなかつたため、こうした目的での購入・使用には十分な注意が必要です。

また、環境中の放射線を測定する場合、公的機関等で公表されているデータ等を参考にし、測定器の示す値を直ちに信頼することは避けてください。

国民生活センター [http://www.kokusen.go.jp/test/data/s\\_test/n-20110908\\_1.html](http://www.kokusen.go.jp/test/data/s_test/n-20110908_1.html)

### 平成23年8月の重大製品事故公表情報(消費者庁)

(単位:件 ( )内は長野県内での発生件数)

ガス機器・石油機器に関する事故	ガス機器・石油機器以外の製品に関する製品起因が疑われる事故					
	エアコン	扇風機	自転車用幼児座席	介護用ベッド	その他	その他の製品の内訳
15 (2)	20	5	4	1	1	9 ・電器洗濯乾燥機 ・椅子 ・除湿機 ・電気こんろ ・除湿乾燥機 ・IH調理器 ・加湿器 ・換気扇 ・鍋

詳細な情報は、消費者庁のホームページをご覧ください。  
(<http://www.caa.go.jp/safety/index.html>)

### 中古ベビーベッドの使用にご注意ください!

乳幼児用ベッド(ベビーベッド)は使用期間が短いため、新品を購入せず、レンタルやリサイクル品、兄弟・知人からの譲渡品等の中古品を使うことが多い製品です。

東京都では以下の事例のような相談が寄せられていることから、中古ベビーベッドの使用実態や安全性についての調査を行い、注意点をまとめて公表しています。

- (事例1) レンタルのベビーベッドを組み立て、子どもを乗せたところ床板が外れた
- (事例2) 柵に子どもが手を掛けたときに柵が下がり子どもが転落した
- (事例3) すき間が広がったケージに指が挟まった

国内で販売されるベビーベッドは消費生活用製品安全法の特別特定製品に指定されており、新品出荷時に安全性の検査をし、適合認定を受けることが義務付けられています。(適合品にはPSCマークが添付されます。)

しかし、中古製品として流通していく過程で、使用方法によっては部品の欠損、ひび割れ、可動部分の不具合など様々な劣化が生じるおそれがあり、当初の安全性が失われてしまう場合があります。中古製品の使用にあたっては事前に部品がそろっているか、ひび割れやきしみ・異音がないかなど十分点検や確認をし、乳幼児の事故を未然に防ぎましょう。

東京都くらしの安全情報サイト (<http://www.anzen.metro.tokyo.jp/>) より

【発行】長野県 企画部 消費生活室

電話 : 026 - 223 - 6770

ホームページ : <http://www.nagano-shohi.net/seihin-anzen/>